メジャーセブンのマンショントレンド調査 Vol.38

2026年10月8日発表

住友不動産株式会社
株式会社大京
東急不動産株式会社
東京建物株式会社
野村不動産株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会社
三菱地所レジデンス株式会社
（五十音順）

マンション購入意向者に聞く、住んでみたい街アンケート（首都圏／関西圏）2026年度

［首都圏］1位「恵比寿」※3年連続、2位「目黒」、3位「品川」

［関西圏］1位「梅田・大阪」※昨年2位から、2位「西宮北口」、3位「夙川」

［GX志向型住宅（GX-ZEHなど）について］

認知率は全体の2/3に達する。「住み心地の良さ」「光熱費の安さ」が主な魅力点

GX志向型住宅（GX-ZEHなど）で補助金が受けられる場合、全体の8割半が「住まい選びに影響する」と回答

～新築マンションポータルサイト「MAJOR7」第38回マンショントレンド調査～

新築マンションポータルサイト「MAJOR7」（メジャーセブン＝住友不動産・大京・東急不動産・東京建物・野村不動産・三井不動産レジデンシャル・三菱地所レジデンスの7社～五十音順）では、このたび全国のマンション購入意向者約74万人を対象に、「住んでみたい街アンケート」を実施いたしました。その結果をまとめましたので、ご報告いたします。

【主な調査結果】

1. ［首都圏］

・住んでみたい街トップは「恵比寿」。「恵比寿」は3年連続の1位
2位「目黒」、3位「品川」、4位「吉祥寺」、5位「横浜」、6位「中目黒」（→3ページ）
・住んでみたい街の選択理由は、全般的に交通の便など利便性のよさが挙がる。また、街ごとにその他の理由を見ると、「恵比寿」はおしゃれ、ステータス感がある、「目黒」「中目黒」は飲食店の充実、「品川」は今後の発展が期待できる、「吉祥寺」「横浜」は商業施設の充実、などが上位（→5ページ）

2. ［関西圏］

・住んでみたい街トップは昨年2位からランクアップした「梅田・大阪」
2位「西宮北口」、3位「夙川」、4位「岡本」、5位「神戸三宮・三ノ宮」、6位「宝塚」（→6ページ）
・住んでみたい街の選択理由は、「梅田・大阪」「西宮北口」は交通の便がよい、商業施設が充実、「夙川」は高級感がある、街並みがきれい、「岡本」は街並みがきれい、好きな沿線、「神戸三宮・三ノ宮」は交通の便がよい、日常生活に便利、「宝塚」は閑静な街並み、洗練されている、などが上位（→8ページ）

3. ［GX志向型住宅（GX-ZEHなど）について］

・GX志向型住宅（GX-ZEHなど）の認知率は66％と全体の約2/3に達する（→9ページ）
・マンション・戸建てなど住まいを選ぶ際、GX志向型住宅（GX-ZEHなど）であることを重視する割合は49％と全体の約半数に及ぶ（→9ページ）
・GX志向型住宅（GX-ZEHなど）の魅力点は、「住み心地の良さ」「光熱費の安さ」が上位に挙がる
低年代層では「住宅ローンの優遇・税制優遇」「補助金」など費用面も魅力ポイント（→10ページ）
・「GX志向型住宅（GX-ZEHなど）で補助金が受けられる」場合、全体の8割半が「住まい選びに影響する」と回答。女性や低年代層では9割前後に及ぶ（→11ページ）

メジャーセブンのマンショントレンド調査 Vol.38

住友不動産株式会社、株式会社大京、東急不動産株式会社、東京建物株式会社、野村不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、三菱地所レジデンス株式会社の不動産大手7社は共同で、豊富な新築マンション販売情報とマンション選びに役立つ様々な関連情報を提供する新築マンションポータルサイト『MAJOR7』（https://www.major7.net/）を2000年4月に開設し、多くのお客さまにご利用いただいております。

MAJOR7を運営する不動産大手7社の新築分譲マンションは、全国のマンション供給戸数の約21%（2025年）を占めており、その7社の豊富かつ詳細なマンション販売情報を、MAJOR7のサイト上で提供しております。他業種をみても、同業大手が共同でお客さまに有益な情報を提供している例は珍しく、サイトの年間来訪数は200万PVを超え非常に多くの方に利用されており、住まい探しの場として高い注目を集めています。

～新築マンションポータルサイト「MAJOR7」マンショントレンド調査～

マンショントレンド調査は、MAJOR7参加企業各社が運営する、新築マンション検討者向けインターネット会員（2026年8月時点 約74万人）を対象に実施したアンケートの結果をまとめたもので、お客さまがマンショントレンドを把握する一助になればと考えております。調査結果については、MAJOR7サイト内での公開をしてまいります。

今後もこのようなユーザーニーズ調査を実施し、お客さまのマンション選びに有益な情報提供をしてまいります。

■調査概要

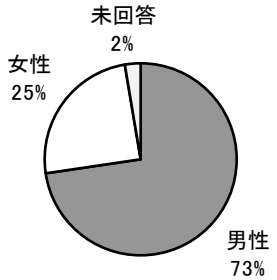
【調査対象】
MAJOR7を運営する参加7社の新築マンション購入意向のインターネット会員のうち、現在の住所地が首都圏（一都三県）・関西圏（二府二県）でアンケートに回答いただいたお客さま

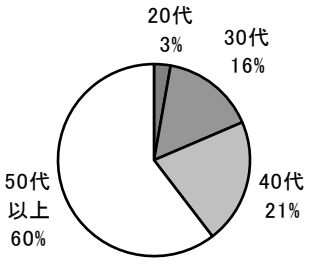
【調査方法】
MAJOR7各社のインターネット会員に対してメールにてアンケートの告知をし、webサイトに用意したアンケートフォームに誘導

【集計数】
首都圏　2,268人（男性 1,648人、女性 560人、性別未回答60人）
関西圏　　489人（男性 338人、女性 139人、性別未回答12人）
回答者のうち、重複回答を排除
20歳以上の回答のみ集計

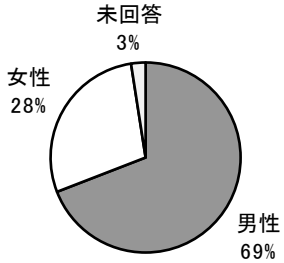
【調査時期】
2026年8月10日（月）～ 8月24日（月）

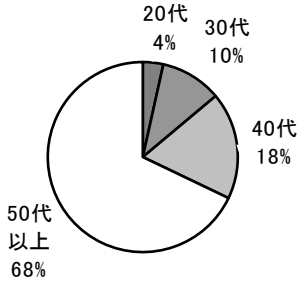
＜首都圏＞





＜関西圏＞





＊住んでみたい街アンケート前回は 2025年8月4日（月）～ 8月18日（月）に実施

メジャーセブンのマンショントレンド調査 Vol.38

１．［首都圏］住んでみたい街

住んでみたい街トップは「恵比寿」。「恵比寿」は3年連続の1位
2位は昨年4位からランクアップした「目黒」

首都圏のランキングは、「恵比寿」が307ポイントを獲得し、3年連続トップとなりました。
2位は昨年4位からランクアップした「目黒」、3位は昨年2位の「品川」となっています。
また、今回は、「吉祥寺」が6位→4位、「中目黒」が7位→6位、「高輪ゲートウェイ」が13位→7位、「代々木上原」が12位→9位、「広尾」が17位→10位となり、各々トップ10入りを果たしています。
その他では、「四ツ谷」が圏外から12位、「みなとみらい」が19位→13位、「大井町」が圏外から16位、「中野」が18位→17位、「池袋」「学芸大学」が圏外から18位、20位とランクインしました。

(1) 総合集計

住んでみたい街獲得ポイント　1位=3P・2位=2P・3位=1P

回答　2,268人

順位		前年比	獲得ポイント	1位選択数	1位選択率
1	恵比寿	(→)	307	59	2.6
2	目黒	(↑)	241	44	1.9
3	品川	(↓)	238	40	1.8
4	吉祥寺	(↑)	233	42	1.9
5	横浜	(→)	221	27	1.2
6	中目黒	(↑)	218	44	1.9
7	高輪ｹﾞｰﾄｳｪｲ	(↑)	189	36	1.6
8	自由が丘	(↓)	185	34	1.5
9	代々木上原	(↑)	178	29	1.3
10	広尾	(↑)	176	38	1.7
11	二子玉川	(↓)	169	32	1.4
12	四ツ谷	(↑)	163	31	1.4
13	みなとみらい	(↑)	137	22	1.0
14	豊洲	(→)	136	26	1.1
15	東京	(↓)	129	28	1.2
16	大井町	(↑)	129	11	0.5
17	中野	(↑)	128	16	0.7
18	池袋	(↑)	121	27	1.2
19	表参道	(↓)	121	19	0.8
20	学芸大学	(↑)	119	25	1.1

2025年　回答　2,433人

順位		獲得ポイント
1	恵比寿	389
2	品川	321
3	自由が丘	281
4	目黒	279
5	横浜	264
6	吉祥寺	249
7	中目黒	247
8	二子玉川	203
9	表参道	184
10	東京	183
11	武蔵小杉	177
12	代々木上原	174
13	高輪ｹﾞｰﾄｳｪｲ	173
14	豊洲	148
15	麻布十番	148
16	田町	146
17	広尾	145
18	中野	139
19	みなとみらい	135
20	青山一丁目	131

※住んでみたい街（駅名）上位3位を1,554個の選択肢から選んでいただく方式でアンケートを行いました。
※アンケートでは駅名表記にしております。（例）恵比寿駅、横浜駅、東京駅など
※個々の回答について、1位=3ポイント・2位=2ポイント・3位=1ポイントとして集計し、
　合計点に基づき総合ランキングを算出いたしました。
※ポイントが同数の場合は、1位選択数の多い方を上位といたしました。

メジャーセブンのマンショントレンド調査 Vol.38

【参考】総合集計　21位～40位まで

住んでみたい街獲得ポイント　1位=3P・2位=2P・3位=1P

回答　2,268人

順位		獲得ポイント
21	麻布十番	119
22	武蔵小杉	118
23	飯田橋	113
24	勝どき	110
25	渋谷	109
26	たまプラーザ	108
27	田町	106
28	目白	103
29	新宿	101
30	代官山	95
30	青山一丁目	95
32	桜新町	93
33	代々木	92
33	荻窪	92
33	白金高輪	92
36	月島	90
37	日本橋	89
38	浜松町	88
39	馬車道	87
40	鎌倉	83

※住んでみたい街（駅名）上位3位を1,554個の選択肢から選んでいただく方式でアンケートを行いました。
※アンケートでは駅名表記にしております。（例）恵比寿駅、横浜駅、東京駅など
※個々の回答について、1位=3ポイント・2位=2ポイント・3位=1ポイントとして集計し、
　合計点に基づき総合ランキングを算出いたしました。

住んでみたい街トップ6の住んでみたい理由

◆「恵比寿」－おしゃれ、交通の便がよい、日常生活に便利、ステータス感がある

◆「目黒」－交通の便がよい、通勤に便利、日常生活に便利、飲食店が充実

◆「品川」－交通の便がよい、通勤に便利、今後の発展が期待できる

◆「吉祥寺」－商業施設が充実、交通の便がよい、公園が多い

◆「横浜」－日常生活に便利、交通の便がよい、商業施設が充実、街並みがきれい

◆「中目黒」－通勤に便利、交通の便がよい、飲食店が充実

「住んでみたいと思う街」について、その街を1位に選択した理由を尋ねました。全般的に、交通の便など利便性のよさが挙げられる街が多くなっています。また、街ごとにその他の理由をみると、「恵比寿」はおしゃれ、ステータス感、「目黒」「中目黒」は飲食店の充実、「品川」は今後の発展が期待できる、「吉祥寺」「横浜」は商業施設の充実などが上位に挙げられています。

(2) 住んでみたい街トップ6の住んでみたい理由～上位10位までをランキング

1位：恵比寿

	回答数=59	
	上位10項目	(%)
1	おしゃれだから	40.7
2	交通の便がよいから	39.0
3	日常の生活に便利だから	35.6
3	ステータス感があるから	35.6
5	商業施設が充実しているから	32.2
5	飲食店が充実しているから	32.2
7	街並みがきれいだから	30.5
8	洗練されているから	25.4
9	通勤に便利だから	22.0
10	活気があるから	20.3

2位:目黒

	回答数=44	
	上位10項目	(%)
1	交通の便がよいから	52.3
2	通勤に便利だから	45.5
3	日常の生活に便利だから	40.9
4	飲食店が充実しているから	29.5
4	高級感があるから	29.5
6	閑静な街並みだから	22.7
6	街並みがきれいだから	22.7
8	安全、安心感があるから	18.2
8	おしゃれだから	18.2
10	ステータス感があるから	15.9

3位：品川

	回答数=40	
	上位10項目	(%)
1	交通の便がよいから	67.5
2	通勤に便利だから	52.5
3	今後の発展が期待できるから	37.5
4	日常の生活に便利だから	30.0
4	商業施設が充実しているから	30.0
6	共働きしやすいから	22.5
7	ステータス感があるから	17.5
7	活気があるから	17.5
9	高級感があるから	12.5
9	好きな沿線だから	12.5

4位：吉祥寺

	回答数=42	
	上位10項目	(%)
1	商業施設が充実しているから	69.0
2	交通の便がよいから	64.3
3	公園が多いから	47.6
4	日常の生活に便利だから	45.2
4	活気があるから	45.2
4	自然環境が豊かだから	45.2
7	飲食店が充実しているから	42.9
8	好きな沿線だから	35.7
9	通勤に便利だから	33.3
9	おしゃれだから	33.3

5位：横浜

	回答数=27	
	上位10項目	(%)
1	日常の生活に便利だから	55.6
2	交通の便がよいから	51.9
3	商業施設が充実しているから	44.4
3	街並みがきれいだから	44.4
5	海に近いから	40.7
6	通勤に便利だから	37.0
7	飲食店が充実しているから	33.3
7	おしゃれだから	33.3
7	ステータス感があるから	33.3
7	歴史のある街だから	33.3

6位：中目黒

	回答数=44	
	上位10項目	(%)
1	通勤に便利だから	36.4
2	交通の便がよいから	34.1
3	飲食店が充実しているから	31.8
4	おしゃれだから	29.5
4	ステータス感があるから	29.5
4	好きな沿線だから	29.5
7	活気があるから	25.0
7	洗練されているから	25.0
9	高級感があるから	20.5
10	商業施設が充実しているから	18.2

２．［関西圏］住んでみたい街

住んでみたい街トップは昨年2位の「梅田・大阪」。2位「西宮北口」、3位「夙川」

「神戸三宮・三ノ宮」「宝塚」「御影」などが昨年より順位を上げトップ10入り

関西圏のランキングは、昨年2位の「梅田・大阪」が192ポイントを獲得し、トップとなりました。
2位は昨年トップの「西宮北口」、3位は昨年に引き続き「夙川」となっています。
また、今回は、「神戸三宮・三ノ宮」が8位→5位、「宝塚」が15位→6位、「御影」が10位→7位、「本町」が14位→10位と昨年より上昇し、トップ10入りを果たしました。
その他では、「福島」が13位→11位、「江坂」が17位→13位、16位の「烏丸」、17位の「苦楽園」、18位の「豊中」が昨年圏外からランクインとなっています。

(1) 総合集計

住んでみたい街獲得ポイント　1位=3P・2位=2P・3位=1P

回答　489人

順位		前年比	獲得ポイント	1位選択数	1位選択率
1	梅田・大阪	(↑)	192	41	8.4
2	西宮北口	(↓)	170	36	7.4
3	夙川	(→)	96	22	4.5
4	岡本	(→)	70	17	3.5
5	神戸三宮・三ノ宮	(↑)	65	13	2.7
6	宝塚	(↑)	61	9	1.8
7	御影	(↑)	50	11	2.2
8	高槻・高槻市	(↓)	47	9	1.8
9	芦屋川	(→)	46	8	1.6
10	本町	(↑)	45	12	2.5
11	福島	(↑)	43	8	1.6
12	芦屋	(↓)	42	8	1.6
13	江坂	(↑)	39	8	1.6
14	天王寺	(↓)	38	6	1.2
15	千里中央	(↓)	35	8	1.6
16	烏丸	(↑)	35	6	1.2
17	苦楽園口	(↑)	33	3	0.6
18	豊中	(↑)	29	5	1.0
19	西宮	(↓)	29	4	0.8
20	中津	(↓)	28	6	1.2

2025年　回答　506人

順位		獲得ポイント
1	西宮北口	176
2	梅田・大阪	173
3	夙川	98
4	岡本	67
5	西宮	56
6	高槻・高槻市	55
7	芦屋	54
8	神戸三宮・三ノ宮	53
9	芦屋川	50
10	御影	44
11	天王寺	42
12	千里中央	39
13	福島	38
14	本町	34
15	宝塚	34
16	中津	34
17	江坂	30
18	甲子園	29
19	神戸	26
20	垂水	26

※住んでみたい街（駅名）上位3位を1,162個の選択肢から選んでいただく方式でアンケートを行いました。
※アンケートでは駅名表記にしております。（例）恵比寿駅、横浜駅、東京駅など
※個々の回答について、1位=3ポイント・2位=2ポイント・3位=1ポイントとして集計し、
　合計点に基づき総合ランキングを算出いたしました。
※ポイントが同数の場合は、1位選択数の多い方を上位といたしました。

【参考】総合集計　21位～40位まで

住んでみたい街獲得ポイント　1位=3P・2位=2P・3位=1P

回答　489人

順位		獲得ポイント
21	四天王寺前夕陽ヶ丘	26
22	垂水	25
23	京都	23
23	天満橋	23
23	淀屋橋	23
26	箕面萱野	22
26	住吉	22
28	北浜	21
29	北千里	20
29	茨木市	20
29	なんば	20
32	烏丸御池	19
32	森ノ宮	19
32	神戸	19
32	谷町六丁目	19
36	都島	17
37	谷町九丁目	16
37	谷町四丁目	16
39	四条	15
39	京橋	15

※住んでみたい街（駅名）上位3位を1,162個の選択肢から選んでいただく方式でアンケートを行いました。
※アンケートでは駅名表記にしております。（例）恵比寿駅、横浜駅、東京駅など
※個々の回答について、1位=3ポイント・2位=2ポイント・3位=1ポイントとして集計し、
　合計点に基づき総合ランキングを算出いたしました。

住んでみたい街トップ6の住んでみたい理由

◆「西宮北口」「梅田・大阪」－交通の便が良い、商業施設が充実

◆「夙川」－高級感がある、街並みがきれい

◆「岡本」－街並みがきれい、好きな沿線

◆「神戸三宮・三ノ宮」－交通の便がよい、日常生活に便利

◆「宝塚」　－閑静な街並み、洗練されている

「住んでみたいと思う街」について、その街を1位に選択した理由を尋ねました。
街ごとに理由をみると、「梅田・大阪」「西宮北口」は交通の便がよい、商業施設が充実、「夙川」は高級感がある、街並みがきれい、「岡本」は街並みがきれい、好きな沿線、「神戸三宮・三ノ宮」は交通の便がよい、日常の生活に便利、「宝塚」は閑静な街並み、洗練されているなどが上位に挙げられました。

(2) 住んでみたい街トップ6の住んでみたい理由～上位10位までをランキング

1位：梅田・大阪

	回答数=41	
	上位10項目	(%)
1	交通の便がよいから	63.4
2	商業施設が充実しているから	46.3
3	飲食店が充実しているから	31.7
3	日常の生活に便利だから	31.7
5	通勤に便利だから	29.3
6	活気があるから	26.8
6	今後の発展が期待できるから	26.8
8	ステータス感があるから	19.5
9	公共施設が充実しているから	17.1
10	医療施設が充実しているから	14.6

2位:西宮北口

	回答数=36	
	上位10項目	(%)
1	交通の便がよいから	69.4
2	商業施設が充実しているから	61.1
3	日常の生活に便利だから	41.7
4	通勤に便利だから	38.9
5	活気があるから	36.1
6	ステータス感があるから	27.8
6	おしゃれだから	27.8
8	好きな沿線だから	25.0
9	公共施設が充実しているから	22.2
9	高級感があるから	22.2

3位：夙川

	回答数=22	
	上位10項目	(%)
1	高級感があるから	68.2
2	街並みがきれいだから	40.9
2	閑静な街並みだから	40.9
4	ステータス感があるから	31.8
4	安全、安心感があるから	31.8
4	洗練されているから	31.8
7	好きな沿線だから	27.3
7	飲食店が充実しているから	27.3
7	自然環境が豊かだから	27.3
10	おしゃれだから	22.7

4位：岡本

	回答数=17	
	上位10項目	(%)
1	街並みがきれいだから	47.1
1	好きな沿線だから	47.1
3	高級感があるから	41.2
3	閑静な街並みだから	41.2
3	交通の便がよいから	41.2
6	日常の生活に便利だから	35.3
7	安全、安心感があるから	29.4
7	自然環境が豊かだから	29.4
7	通勤に便利だから	29.4
10	洗練されているから	23.5

5位：神戸三宮・三ノ宮

	回答数=13	
	上位10項目	(%)
1	交通の便がよいから	61.5
2	日常の生活に便利だから	46.2
2	商業施設が充実しているから	46.2
4	通勤に便利だから	38.5
4	飲食店が充実しているから	38.5
6	街並みがきれいだから	30.8
6	好きな沿線だから	30.8
6	海に近いから	30.8
9	活気があるから	23.1
9	おしゃれだから	23.1

6位：宝塚

	回答数=9	
	上位10項目	(%)
1	閑静な街並みだから	44.4
2	洗練されているから	33.3
2	通勤に便利だから	33.3
2	歴史のある街だから	33.3
2	自然環境が豊かだから	33.3
6	交通の便がよいから	22.2
6	街並みがきれいだから	22.2
6	好きな沿線だから	22.2
6	おしゃれだから	22.2
6	高級感があるから	22.2

3－1．GX志向型住宅（GX-ZEHなど）の認知度と住まいを選ぶ際の重視度

GX-ZEHなどのGX志向型住宅を認知している割合は、全体の約2/3に達する
住まい選択時にGX志向型住宅（GX-ZEHなど）であることを重視する割合は、全体の約半数に及ぶ

GX志向型住宅（GX-ZEHなど）について、どの程度ご存じかを尋ねたところ、「内容までよく知っていたと回答した人は13.9%、「見聞きしたことはあるが、詳しくは知らなかった」「見聞きしたことはあるが、内容は全く知らなかった」を含めた認知率は66.2%と全体の2/3に達する結果となりました。
続いて、マンション・戸建てなど住まいを選ぶ際、GX志向型住宅（GX-ZEHなど）であることをどの程度重視するかを尋ねたところ、「重視する・計（重視する+やや重視する）」の割合は49.0%と全体の約半数に及ぶ結果となりました。「重視する・計」の割合は60代以上の高年代層で比較的高い傾向が見られています。

【GX志向型住宅（GX-ZEHなど）*の認知度】

n=30以上の場合
［比率の差］ 全体+10ポイント 全体-5ポイント 全体+5ポイント 全体-10ポイント

		n=	内容までよく知っていた	見聞きしたことはあるが、詳しくは知らなかった	見聞きしたことはあるが、内容は全く知らなかった	見たことも聞いたこともない	認知率
全体		(2,757)	13.9	34.2	18.2	33.8	66.2
性別	男性	(1,986)	15.0	34.4	18.2	32.4	67.6
	女性	(699)	10.9	34.0	18.0	37.1	62.9
年代別	20代	(80)	15.0	28.8	22.5	33.8	66.3
	30代	(409)	20.0	30.6	16.9	32.5	67.5
	40代	(566)	14.3	37.6	15.9	32.2	67.8
	50代	(795)	12.8	34.8	18.2	34.1	65.9
	60代	(659)	11.4	34.0	19.7	34.9	65.1
	70代以上	(248)	12.1	32.3	19.8	35.9	64.1

※認知率：「内容までよく知っていた」～「見聞きしたことはあるが、内容は全く知らなかった」

【住まいを選ぶ際にGX志向型住宅（GX-ZEHなど）であることを重視する程度】

n=30以上の場合
［比率の差］ 全体+10ポイント 全体-5ポイント 全体+5ポイント 全体-10ポイント

		n=	重視する	やや重視する	どちらともいえない	あまり重視しない	重視しない	重視する・計
全体		(2,757)	10.1	38.9	35.5	10.1	5.4	49.0
性別	男性	(1,986)	10.6	38.1	35.0	10.7	5.6	48.7
	女性	(699)	8.9	41.9	37.2	8.0	4.0	50.8
年代別	20代	(80)	5.0	38.8	30.0	12.5	13.8	43.8
	30代	(409)	10.3	38.4	30.1	12.5	8.8	48.7
	40代	(566)	10.6	34.8	32.2	15.2	7.2	45.4
	50代	(795)	8.3	39.2	39.5	9.1	3.9	47.5
	60代	(659)	11.8	40.2	37.6	6.7	3.6	52.0
	70代以上	(248)	11.3	44.8	35.5	6.0	2.4	56.0

※重視する・計：「重視する」+「やや重視する」

*GX志向型住宅（GX-ZEHなど）とは、断熱性を高めたり、省エネ設備（高効率給湯器など）を取り入れたり、太陽光発電などを活用したりして、家庭で使うエネルギーを減らし、CO2排出も抑えることを目指した住宅のことです（条件を満たすと補助金の対象になる場合があります）。

※グラフ中の数値は小数点第2位を四捨五入しているので、合計は必ずしも100%にならない、あるいは数値が合わないことがあります。

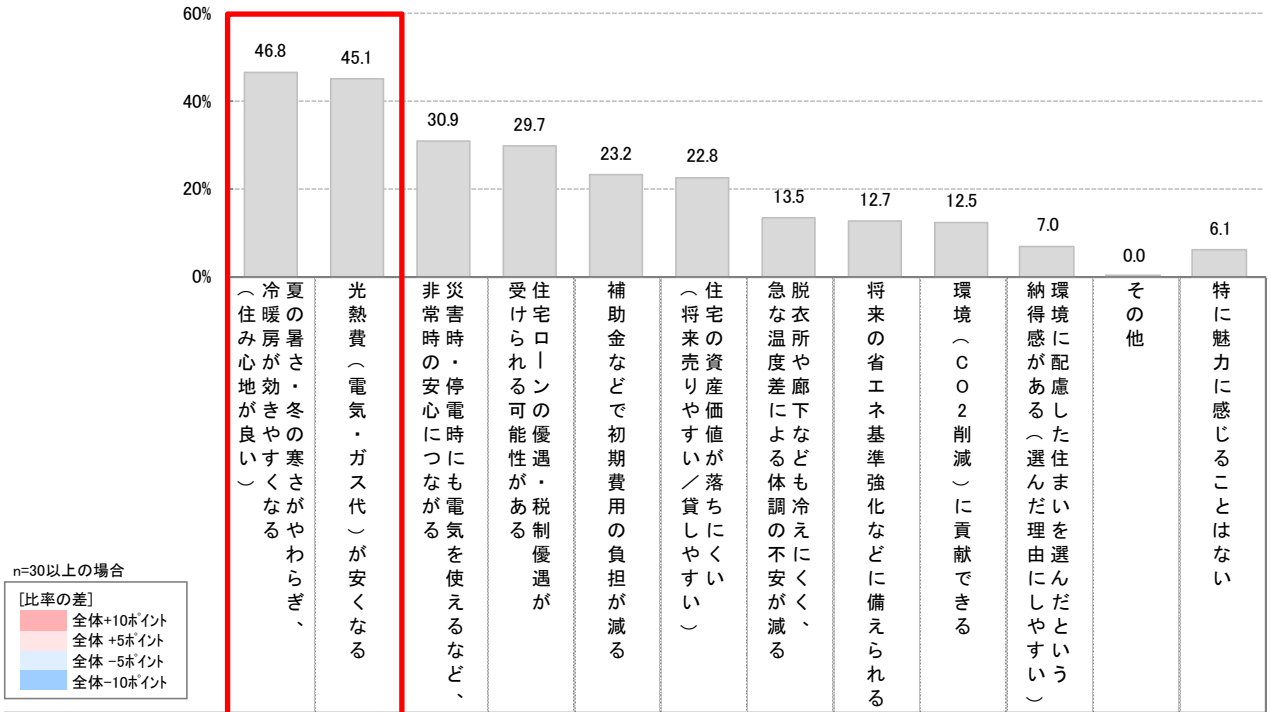
3－2．GX志向型住宅（GX-ZEHなど）の魅力点

「住み心地の良さ」「光熱費の安さ」がGX志向型住宅（GX-ZEHなど）の魅力点の上位

低年代層では「住宅ローンの優遇・税制優遇」「補助金」など費用面も魅力ポイント

「GX志向型住宅（GX-ZEHなど）」のような「省エネ・環境に配慮した住宅」の特長として、魅力に感じることを尋ねたところ、「夏の暑さ・冬の寒さがやわらぎ、冷暖房が効きやすくなる（住み心地が良い）」が46.8%で最も高く、次いで「光熱費（電気・ガス代）が安くなる」が45.1%で続いており、これら「住み心地の良さ」や「光熱費の安さ」がGX志向型住宅（GX-ZEHなど）の魅力点の上位に挙がる結果となりました。また、年代別に見ると、低年代層では「住宅ローンの優遇・税制優遇が受けられる可能性がある」「補助金などで初期費用の負担が減る」といった費用面、高年代層では「夏の暑さ・冬の寒さがやわらぎ、冷暖房が効きやすくなる（住み心地が良い）」「災害時・停電時にも電気を使えるなど、非常時の安心につながる」といった暮らしの安心感が比較的高くなっており、年代により魅力点に違いが見て取れます。

【GX志向型住宅（GX-ZEHなど）*の魅力点】



全体		(2,757)	46.8	45.1	30.9	29.7	23.2	22.8	13.5	12.7	12.5	7.0	0.0	6.1
性別	男性	(1,986)	46.3	44.1	27.2	30.2	23.3	23.1	12.5	13.1	12.0	7.8	0.1	6.9
	女性	(699)	48.8	49.1	42.3	28.6	23.9	22.6	16.5	11.6	13.9	4.6	－	3.3
年代別	20代	(80)	36.3	47.5	18.8	48.8	32.5	17.5	10.0	12.5	10.0	1.3	－	2.5
	30代	(409)	36.7	39.4	20.3	50.6	29.3	27.6	10.3	10.5	8.6	4.6	－	7.6
	40代	(566)	42.8	39.6	23.1	41.2	26.7	25.4	12.7	12.4	12.0	6.7	－	5.1
	50代	(795)	45.8	51.3	31.2	29.9	22.1	21.3	13.6	14.0	12.1	6.0	－	6.3
	60代	(659)	54.8	45.8	39.3	12.9	19.7	20.5	14.6	13.7	13.4	8.5	0.2	6.4
	70代以上	(248)	57.7	44.4	46.8	7.3	14.9	21.4	18.1	10.9	20.2	12.1	－	5.6

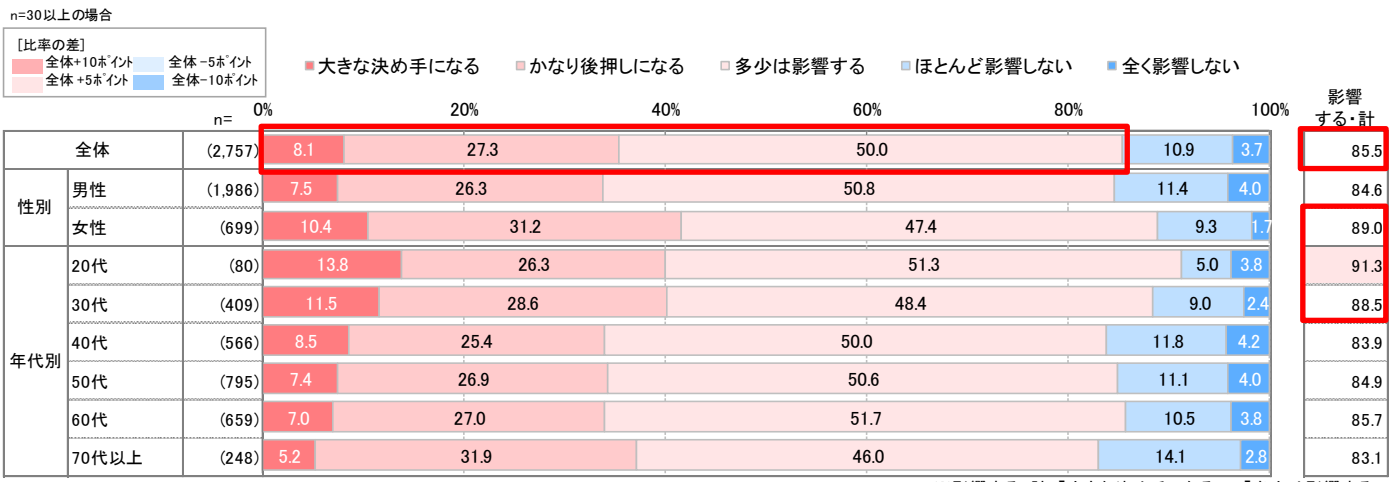
*GX志向型住宅（GX-ZEHなど）とは、断熱性を高めたり、省エネ設備（高効率給湯器など）を取り入れたり、太陽光発電などを活用したりして、家庭で使うエネルギーを減らし、CO2排出も抑えることを目指した住宅のことです（条件を満たすと補助金の対象になる場合があります）。

3－3．GX志向型住宅（GX-ZEHなど）の評価

「GX志向型住宅（GX-ZEHなど）で補助金が受けられる」場合、全体の8割半が「住まい選びに影響する」と回答。女性や低年代層では9割前後に及ぶ

「GX志向型住宅は条件を満たすと、補助金を受けられる場合がある」とした場合、ご自身の住まい選びにどの程度影響するかを尋ねたところ、「影響する・計（大きな決め手になる+かなり後押しになる+多少は影響する）」の割合は85.5%と大多数に及ぶ結果となりました。とりわけ、女性や低年代層で「影響する・計」の割合が高く9割前後に及んでいます。
続いて、環境性能（GX・ZEH等）に注力している不動産ブランドやデベロッパーに対して、どの程度魅力を感じるかを尋ねたところ、「魅力を感じる・計（魅力を感じる+やや魅力を感じる）」の割合は67.9%と7割近くにのぼる結果となりました。性別では女性、年代別では60代以上で7割超と特に高くなっています。

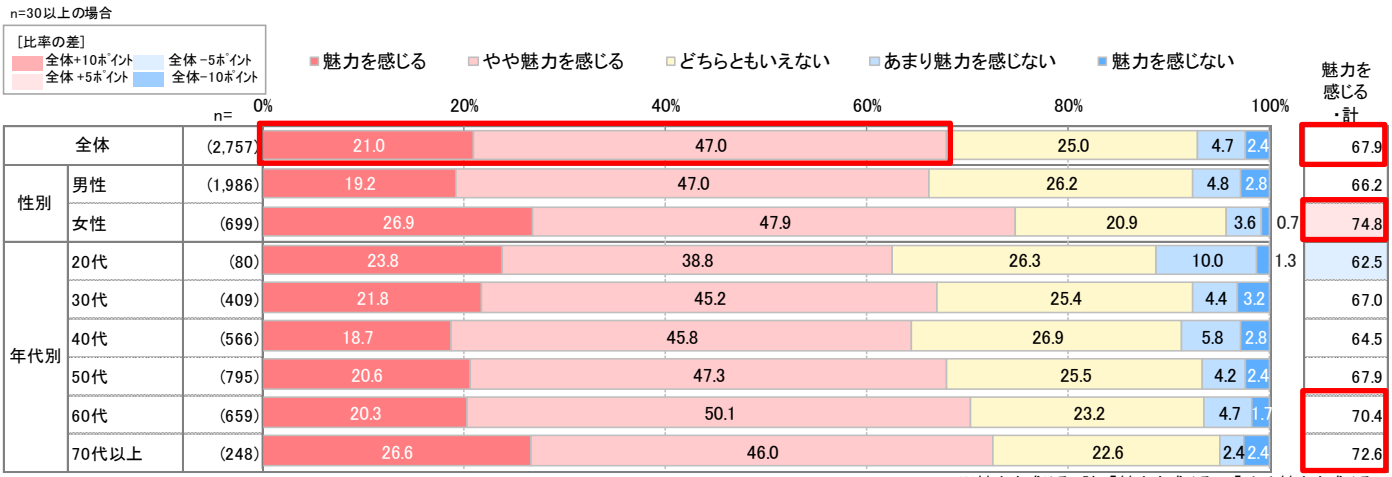
【「GX志向型住宅（GX-ZEHなど）*で補助金が受けられる」場合の住まい選びへの影響度】



		n=	大きな決め手になる	かなり後押しになる	多少は影響する	ほとんど影響しない	全く影響しない	影響する・計
全体		(2,757)	8.1	27.3	50.0	10.9	3.7	85.5
性別	男性	(1,986)	7.5	26.3	50.8	11.4	4.0	84.6
	女性	(699)	10.4	31.2	47.4	9.3	1.7	89.0
年代別	20代	(80)	13.8	26.3	51.3	5.0	3.8	91.3
	30代	(409)	11.5	28.6	48.4	9.0	2.4	88.5
	40代	(566)	8.5	25.4	50.0	11.8	4.2	83.9
	50代	(795)	7.4	26.9	50.6	11.1	4.0	84.9
	60代	(659)	7.0	27.0	51.7	10.5	3.8	85.7
	70代以上	(248)	5.2	31.9	46.0	14.1	2.8	83.1

※影響する・計:「大きな決め手になる」～「多少は影響する」

【環境性能（GX・ZEH等）に注力している不動産ブランドやデベロッパーの魅力度】



		n=	魅力を感じる	やや魅力を感じる	どちらともいえない	あまり魅力を感じない	魅力を感じない	魅力を感じる・計
全体		(2,757)	21.0	47.0	25.0	4.7	2.4	67.9
性別	男性	(1,986)	19.2	47.0	26.2	4.8	2.8	66.2
	女性	(699)	26.9	47.9	20.9	3.6	0.7	74.8
年代別	20代	(80)	23.8	38.8	26.3	10.0	1.3	62.5
	30代	(409)	21.8	45.2	25.4	4.4	3.2	67.0
	40代	(566)	18.7	45.8	26.9	5.8	2.8	64.5
	50代	(795)	20.6	47.3	25.5	4.2	2.4	67.9
	60代	(659)	20.3	50.1	23.2	4.7	1.7	70.4
	70代以上	(248)	26.6	46.0	22.6	2.4	2.4	72.6

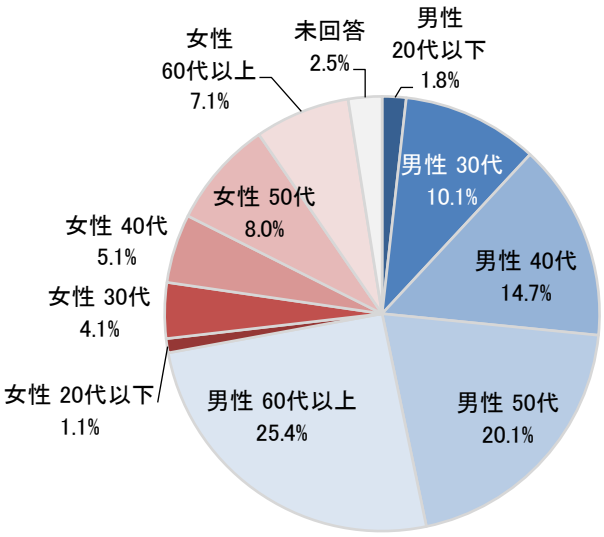
※魅力を感じる・計:「魅力を感じる」+「やや魅力を感じる」

*GX志向型住宅（GX-ZEHなど）とは、断熱性を高めたり、省エネ設備（高効率給湯器など）を取り入れたり、太陽光発電などを活用したりして、家庭で使うエネルギーを減らし、CO2排出も抑えることを目指した住宅のことです（条件を満たすと補助金の対象になる場合があります）。

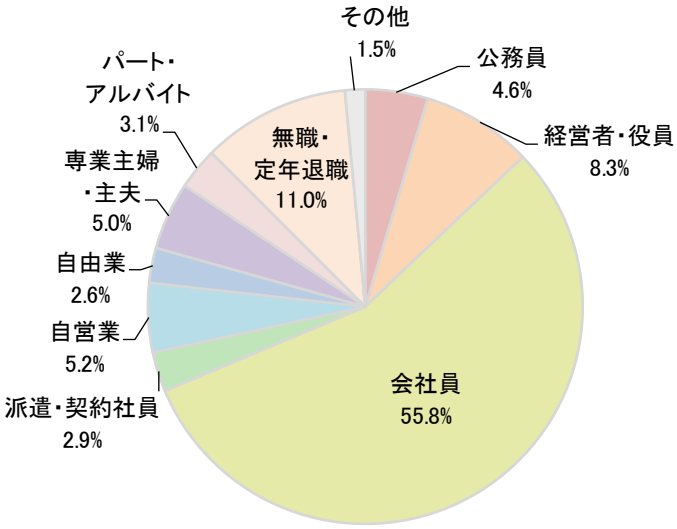
※グラフ中の数値は小数点第2位を四捨五入しているので、合計は必ずしも100%にならない、あるいは数値が合わないことがあります。

［付録］　回答者のプロフィール　　(n=2, 757)

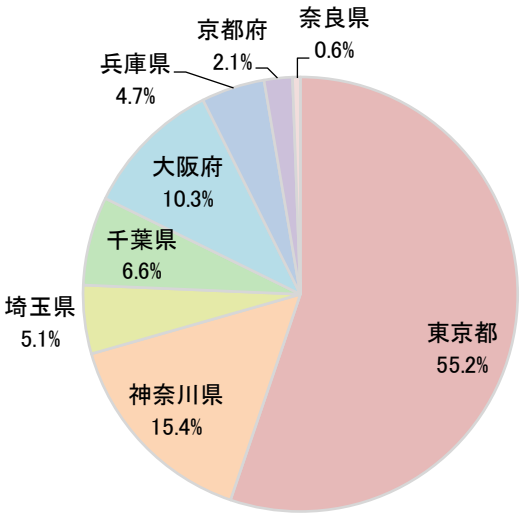
【性年代】



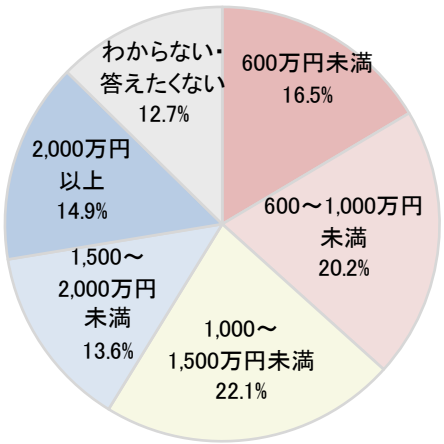
【職業】



【居住地】



【世帯年収】



《「MAJOR7」各社の2025年供給戸数》

会　社　名	マンション供給戸数	シェア（全国）
住友不動産	2,414戸	4.03%
大京	535戸	0.89%
東急不動産	1,579戸	2.63%
東京建物	1,054戸	1.76%
野村不動産	3,190戸	5.32%
三井不動産レジデンシャル	2,350戸	3.92%
三菱地所レジデンス	1,549戸	2,58%
7社合計	12,671戸	21.14%

※シェア率は、（株）不動産経済研究所調べによる2025年の全国マンション販売戸数59,940戸を母数とし、各社報告数（一部自社調べを含む）で算出

《「MAJOR7」の基本理念・活動内容》

私たちMAJOR7ではお客さまにご満足いただけるマンション選びができるように、お客さま本位の情報発信を行うことを基本理念として活動していきます。
この基本理念に基づき、Web上を通じて次のようなマンション情報等の発信をおこなっています。

（1）お客さまがご自分にあった住まい選びができるように、私たちが住まいのあり方について考えていることや、不動産情報の適切な判断基準となりえる情報等をお客さまに提供していきます。

（2）私たちのマンションづくりの豊富な経験とノウハウを生かし、お客さまのご要望をきめ細かく反映したマンションをご紹介いたします。

（3）お客さまがご満足いく住まい選びができますように、私たちが発信する情報の質と量を生かして、最新かつ豊富な物件情報の提供を行います。また、私たちのノウハウを結集し、マンション選びの知識などのノウハウをご提案することにより顧客満足度の向上を目指します。

■「MAJOR7」構成会社の会社概要（五十音順）

◎住友不動産株式会社の概要

・本社所在地 ：東京都新宿区西新宿二丁目4番1号　新宿ＮＳビル
・代　表　者 ：代表取締役社長　仁島 浩順
・設　　立 ：1949年12月
・資　本　金 ：1,228億500万円（2026年3月31日現在）
・従 業 員 数：14,116名（連結：2026年3月31日現在）
・営 業 内 容：ビルの開発・賃貸、マンション・戸建住宅の開発・分譲、宅地の造成・分譲、
海外不動産の開発・分譲・賃貸、建築土木工事の請負・設計・監理、
不動産の売買・仲介・鑑定　ほか

◎株式会社大京の概要

・本社所在地 ：東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-13　千駄ヶ谷第21大京ビル
・代　表　者 ：代表取締役社長　細川 展久
・設　　立 ：1964年12月
・資　本　金 ：1億円（2026年3月31日現在）
・従 業 員 数：587名（単体：2026年3月31日現在）
・営 業 内 容：不動産開発、不動産販売、都市開発

◎東急不動産株式会社の概要

・本社所在地 ：東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号　渋谷ソラスタ
・代　表　者 ：代表取締役社長　田中 辰明
・設　　立 ：1953年12月
・資　本　金 ：575億5,169万円（2026年4月1日現在）
・従 業 員 数：1,281名（2026年4月1日現在）
・営 業 内 容：都市事業（オフィス、商業施設、投資運用）、
住宅事業（分譲マンション、賃貸レジデンス、学生レジデンス）、
環境エネルギー事業、インダストリ事業、
ウェルネス事業（ホテル、リゾート、シニアライフ、フィットネス）海外事業

◎東京建物株式会社の概要

・本社所在地 ：東京都中央区八重洲一丁目6番1号 TOFROM YAESU TOWER
・代　表　者 ：代表取締役 社長執行役員　小澤 克人
・設　　立 ：1896年10月
・資　本　金 ：924億円（2025年12月31日時点）
・従 業 員 数：836名（2025年12月31日現在）
・営 業 内 容：オフィスビル・商業施設等の開発、賃貸及び管理、
マンション・戸建住宅の開発、販売、賃貸及び管理、
不動産の売買、仲介及びコンサルティング、駐車場の開発・運営
リゾート事業、物流施設開発事業、資産運用事業、海外事業、不動産鑑定業

◎野村不動産株式会社の概要

・本社所在地 ：東京都港区芝浦一丁目1番1号 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S
・代　表　者 ：代表取締役社長　松尾 大作
・設　　立 ：1957年4月
・資　本　金 ：20億円（2025年3月31日現在）
・従 業 員 数：2,180名（2026年4月1日現在）
・営 業 内 容：マンション分譲事業、戸建分譲事業、投資・開発事業、ビルディング事業、
建築・設計事業、資産運用事業など

◎三井不動産レジデンシャル株式会社の概要

・本社所在地 ：東京都中央区日本橋室町3-2-1
・代　表　者 ：代表取締役社長　嘉村 徹
・設　　立 ：2005年12月
・資　本　金 ：400億円（2026年3月31日現在）
・従 業 員 数：2,000名（2026年4月1日現在）
・営 業 内 容：中高層住宅事業、戸建住宅事業、賃貸住宅事業、シニアレジデンス事業、
市街地再開発事業、マンション再生事業、海外事業

◎三菱地所レジデンス株式会社の概要

・本社所在地 ：東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
・代　表　者 ：代表取締役 社長執行役員　明嵐 二朗
・設　　立 ：1957年6月
・資　本　金 ：150億円（2026年3月31日現在）
・従 業 員 数：1,162名（2026年3月31日現在）
・営 業 内 容：不動産の開発、不動産の販売、不動産の賃貸借

本件に関するお問い合わせは
【幹事会社】　住友不動産株式会社
【お問合せ先】住友不動産株式会社 広報部　TEL：03-3346-1042 メール：koho@sumitomo-rd.co.jp
※なお、本資料は、本日付で国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。